●あとがき

F２グランプリをお楽しみいただけましたでしょうか？今後のより良いソフトウェア作りのために、皆様からのご意見、ご感想をお待ちしております。

●製品交換

- もし、どうしても動作しない場合は、ご購入された製品を友人や販売店のパソコンの組み合せでお試しください。
- 正常に動作する場合、あなたのパソコンに問題があるようです。パソコンに詳しい友達や販売店に相談してみましょう。
- もし同機種のパソコンもあなたのと同じ症状が出るようなら、製品交換になります。原因としては、ディスプレイなどの磁気による消磁も考えられます。尚、あなたが製品を破損した場合は、有償になります。
- 指定コンピュータが製造を中止されてから１年を過ぎる場合は、保証できない場合がございます。
- 当社まで、製品のメディア(カセットやディスケット)を送ってください。そのとき必ず①お名前(ふりがな)、②返送先のご住所(郵便番号)、③電話番号、④具体的なエラーの症状など詳しく書いてください。

[送り先] 熊本市大江6-25-25 金子ビル１Ｆ 〒862
株式会社 キャリーラボ ユーザーサービス係

●ご注意

1. 本製品が御購入時に、指定システムの正常な状態で動作しない場合は、同種の良品と交換させていただきます。取扱い方法の誤り、または、あきらかにお客様の過失による不良と認められる場合は当社保証規定に従いまして実費を請求させていただきます。
2. 本製品のレンタル等は、法律で禁じられております。本製品は指定コンピュータシステム一台につき一セット購入が原則となっています。プログラム、マニュアル等の単品の販売等は一切行っておりません。本製品の使用権の譲渡は、ないものとさせていただきます。本製品のソフトウェア、マニュアルなどの製品中に含まれる一切の物品の一部、または全部について株式会社キャリーラボから文書による許諾を得ずに、いかなる方法においても無断で複写、複製することは禁じられています。
3. 本製品の使用によりますどのような損害に対しましても、責任を負わないものとさせていただきます。機器の欠陥もしくは不適合による損害につきましては、一切保証できません。
4. 製品の内容が予告なく変わることもあることを予めご承知おきください。

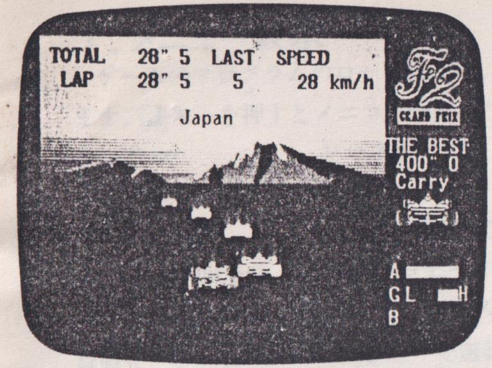
GA-08M　1985.1. F２グランプリ 操作マニュアル

●F2グランプリシリーズ

■GA-081	CT	MZ-2200/2000
■GA-082	CT	PC-8801/mk2
■GA-083	CT	X-1シリーズ
■GA-084	CT	FM-7シリーズ
■GA-091	5FD	PC-8801/mk2
■GA-092	5FD	FM-NEW7/7
■GA-093	3.5FD	FM-77

© Carry lab.
(株)キャリーラボ 熊本市大江6丁目25-25金子ビル1F
〒860 ☎096(363)0211(代表)

Carry soft.



F2グランプリ

操作マニュアル

おねがい

- 製品には万全を期しておりますが、正常に動作しない場合はその時の状況を明記の上、当社宛郵送してください。当社でテスト後郵送料負担の上、同種の製品とお取替えいたします。それ以外の責は御容赦ください。機器の欠陥、不適合による損害については、一切保証できません。
- 操作方法がわからなくなったり、原因不明のトラブルが起こった場合は、取扱い説明書をもう一度良くお読みになってください。パソコンの基本的操作法は、パソコンに附属してきますマニュアルをご覧ください。それでも解決できないときは、わからない点を具体的に整理して、質問事項や内容をメモしてから弊社にお手紙をください。原則として、お電話でのお問合せはご容赦ください。電話でのお問合せは、状況を正確に把握することができず、結局良いサービスを行うことができません。弊社のユーザーサービス課に返信用の切手を同封の上、封書にてお願い致します。

お電話➡月･火･木･金 PM2:00〜PM5:00 ☎096(363)0047
[送り先] 熊本市大江6-25-25 金子ビル1F 〒862
株式会社 キャリーラボ ユーザーサービス係

1.メニュー表示

ゲームのプログラムのロード終了後、デモンストレーションが始まります。[↵]キーを押すとメニュー画面になります。

1	Race	レースモード
2	Practice	練習走行モード
3	Record	各コース別の記録を見る
4	Key function	使用キーモードの変更とその一覧
5	Editor	ユーザーコースの作成やハイスコアの記録

数値キーを直接押すか、[↓][↑]キーで選択して[↵]キーで選択します。

2.コースの選択

レース、または、練習走行モードを選択すると、次にコースを選びます。

1	Monaco	モナコ公国	仮設サーキット
2	China	中華人民共和国	桂林自動車競技場
3	Japan	日本	熊本サーキット
4	Spain	スペイン	ハラマ・サーキット
5	U.S.A.	アメリカ合衆国	ロングビーチ・サーキット
6	U.S.S.R.	ソビエト連邦	シベリア・サーキット
7	South Africa	南アフリカ共和国	キャラミ・サーキット
8	Egypt	エジプト連邦	王家の谷サーキット
9	User's cource	ユーザーが自分で作成したコースの選択	

3.キー操作

2つのモードがあります。この2モードの切り換えはメニュー4の「Key function」で行います。始めはモード1になっています。メニュー4を選択するとモード2になり、もう一度4番を選択するとモード1になるというように交互に換ります。

【モード1】 ☞単純ながら運転は難しいでしょう

[C]	アクセル・オン	[4]	ハンドル・レフト
[X]	アクセル・オフ	[6]	ハンドル・ライト
[Z]	ブレーキ		

【モード2】 ☞ちょっと複雑ですが慣れると運転しやすいです。

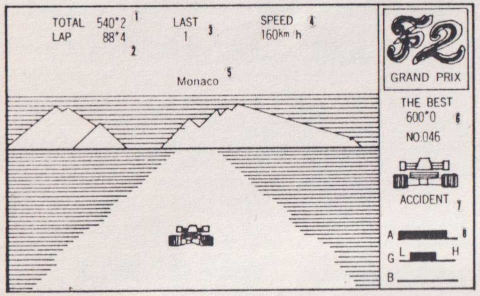
Z X C V B N M アクセル　　＋ ギアチェンジ・ハイ

閉 ⇦…………⇨開　　－ ギアチェンジ・ロー

↵ ブレーキ・オン　　4 6 ハンドルの左右

スペースキー ブレーキ・オフ　　1 ⌒ 3

※ギアチェンジは80〜100km/h ぐらいで行ってください。全てのキーは一度押せばその状態を維持しますので、押し続ける必要はありません。



①レース開始からの総合タイム
②その一周での経過タイム
③残り周回数
④速度表示
⑤走行しているコース名
⑥⑤での最高タイムと名前
⑦事故時に点滅
⑧上からアクセル、ギア、ブレーキの状態を表示

4. レーススタート

練習走行で自信がついたらいよいよレースです。メニュー画面の1Raceを選択します。あせらずにまず完走（ゴールイン）をめざしましょう。無事に5周を回りきれたときが完走です。

★アクシデント（ACCIDENT）について

高速度でコースから飛び出したり、他の車にぶつかったりするとクラッシュとなり、爆発炎上します。リタイアになる訳です。

クラッシュにいたらないときはアクシデントになり、ACCIDENTの文字が点滅します。このときあなたの車は危険な状態になりいつ爆発するかわかりません。運よくゴールラインまでたどりつけたらスピードを60km／h以下に落としてください。アクシデント中に60km／h 以下のスピードでゴールラインを通り過ぎると、ピットインしたものとして車は修理されて爆発の危険はなくなります。その代わり、タイムが50秒も加算されてしまいます。この致命的なタイムロスをさけたいときは、いつ爆発するかわかりませんがひたすらゴールを目指して全速で飛ばしてください。アクシデント中でも車の性能は変わっていません。

5. ハイスコアの登録

ゴールインしたときのタイムが8位以内のときは名前（6文字まで）の登録ができます。

①パソコンのキーボードから文字を入力します。登録できる文字種類は決まっています。もし、キーを押して画面に表示がでないときはその文字は使えません。別の文字にしてください。

②間違えたときは［DEL］キー、または、［BS］キーを押すと全ての文字の入力をキャンセルします。

③↵キー、または、［RETURN］キーを押すと登録が終了します。

※パソコンによって［DEL］　［BS］↵［RETURN］キーを使い分けてください。

※電源を切るとハイスコアの記録は全て消えてしまいます。ハイスコアの記録をカセットテープやディスクに保存することができます。

メニューの5のユーザーコースの作成の6 Load record&cource ハイスコアの記録で行ないます。

ハイスコアの募集

応募の方法

キャリーラボのゲームのハイスコアをお送りください。マイコン情報誌「チャレンジャーズ」で、ハイスコアのベストランキングの発表をやっております。

(1)お名前(フリガナ)、(2)年齢、(3)住所(郵便番号)、(4)電話番号、(5)ゲーム名(F2グランプリ)、(6)パソコン、(7)メディア(カセット、ディスク)、(8)得点（タイム、コースなど)、(9)ジョイスティック使用などのゲームの条件…その他、ゲームの感想などを書いてキャリーラボのハイスコア係へお送りください。

6. ユーザーコースの作成とハイスコアの記録

Ｆ２グランプリには、まだもうひとつのお楽しみ機能が付いています。なんと自分でコースを作れるのです。それがメニュー５のEditor（エディタ）です。

メニューの５番を選択するとサブメニューが表示されます。数値キーを直接押すか、[⬇][⬆]キーで選択して[↵]キーで必要な仕事を選択します。

①Change rounds ゴールインまでの周回数を変える

５周でゴールインするのが難しいという方には２、３周でゴールインするように、また、簡単すぎるという猛者には100周までというように周回数を決めることができます。周回数を変更するとタイムの記録などは消去されます。

②Initialize ユーザーコースを初期パターンに戻す

始めユーザーコースには単純なパターンが入っています。コースを作っていく内に、元に戻して始めからやり直したいときに選択します。

③Rename ユーザーコースの名前を変える

ユーザーコースの名前は単に番号が付いているだけです。味気ないので好きな名前に変えてください。

④Cource edit ユーザーコースを作成する

７．ユーザーコースのコンストラクションをご覧ください。

⑤Copy other cource 他のコースをコピーする

始めにコピー先のコースを選び、次にコピーする元のコースを選択します。

⑥Save record&cource ハイスコアの記録とコースを保存する

すばらしいタイムやおもしろいコースが出来たときはそれを記録できます。

⑦Load record&cource ハイスコアの記録とコースを呼び出す

⑥で保存したタイムやコースを呼び出します。

☆テープバージョンのときは、商品とは別のカセットテープに記録します。記録用の新しいカセットテープのリーダー部分をあらかじめ送ってからセットしてください。

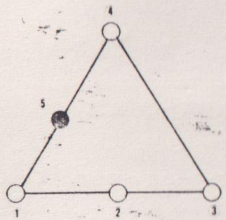
ディスクバージョンのときは、製品に記録します。記録できるのは一つ

だけです。保存すると前のものは自動的に無くなりますので注意してください。また、保存するときはあらかじめプロテクトシールをはがしてください。3.5インチのときはプロテクト用のツメを書き込み可能にずらしてください。ふだん遊ぶときは、間違って大切なソフトウェアを壊さないようにプロテクトして使ってください。

7. ユーザーコースのコンストラクション

最初に単純な初期パターンが入っています。

エディット（編集）するコースを選択すると次のような画面になります。



①最初のコーナーです。
②ゴール／スタート点です。
③最期のコーナーです。
④コーナー
⑤カーソル

コースの作成はこのパターンを基に⑤カーソルを動かし新しいコーナーを作ったり、コーナーを動かして作ります。

[スペースキー]	・カーソルを進める
[M]	・カーソルを次のコーナーまで進める
[B]	・カーソルを戻す
[8] [4]+[6] [2]（テンキー）	・カーソルがコーナー上にあるとき、そのコーナーを移動させる　パソコンによってはカーソルキーになります。
[+]	・コーナーの移動量の増加
[−]	・コーナーの移動量の減少
[P]	・直線上に新しいコーナーを作る
[DEL]、[BS]	・カーソルがコーナーにあるとき、そのコーナーをなくす
[↵]、[RETURN]	・コース作成を終了します
[STOP]、[BREAK]	・中断、作成途中のコースはそのまま残ります。

こうして作成した多角形をコースの平面図としてパソコン内部で処理しています。実際に走るのは②より①に向かってスタートし、④、③か

ら②で一周するというコースです。

但し、コースの作成にはある制約があります。

(1)コーナーの数には限りがあります。(Too many corners)

(2)コースの全長には限りがあります。(Too Long cource Length)

(3)角度が小さすぎるコーナーは作れない。(Illegal corner)

特に(3)には注意してください。角度が約±32度以下のコーナーは作れません。また、±135度以上のコーナーは自動的にヘアピンカーブになります。

こうして作成した自分のコースで走るには、まず、メニューでレースまたは、練習を選択して、次のコース選択で9User'scourceを選びます。1から8までのコース表示がでますのでその中から選んでください。

☆**PC－8801／mk 2をお使いのみなさまへ**

画面の表示やミュージックを選択することができます。

機種によりできないことがありますので注意してください。

[f･1]　高速書き込みモード

[f･2]　PC-8801　ミュージック

[f･3]　PC-8801mk2ミュージック

[f･4]　SC/P　ミュージック

[f･5]　ノーマル書き込みモード

※SC/PとはPC-8800/9800シリーズ用のミュージックケーブルです。SC/Pは一般には販売しておりません。製作方法をお知りになりたい方は、「SC/Pの資料がほしい」と書き、切手170円を封して、キャリーラボのユーザーサービス課にお送りください。資料と「チャレンジャーズ」最新号を返送します。